

枚方市役所 CO₂ 削減プランの平成 22 年度実績について

1. 削減プランの概要

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、本市の事務事業に関し、温室効果ガスの排出抑制等の対策に取り組むため、平成19年6月に「枚方市役所CO₂削減プラン～枚方市役所地球温暖化対策実行計画～」を策定しました。

この計画では、温室効果ガスのうち二酸化炭素・メタン・一酸化二窒素・ハイドロフルオロカーボンを対象にしています。また、計画期間を平成 24 年度までとしており、削減目標を表 1 のとおりに定めています。

表 1 削減プランの削減目標

	平成 17 年度 (基準年度)	平成 24 年度 (目標年度)
温室効果ガスの排出量	66,241 t-CO ₂	54,980 t-CO ₂
温室効果ガスの削減量 (削減率)	基準年度	11,261 t-CO ₂ (17%)

2. 平成 22 年度の温室効果ガスの総排出量

平成 22 年度に本市の事務事業に伴い排出された温室効果ガスの総排出量は、二酸化炭素 (CO₂) 換算で 53,113t-CO₂ でした。基準年度である平成 17 年度と比較すると 13,128t-CO₂、19.8%の削減となっています。

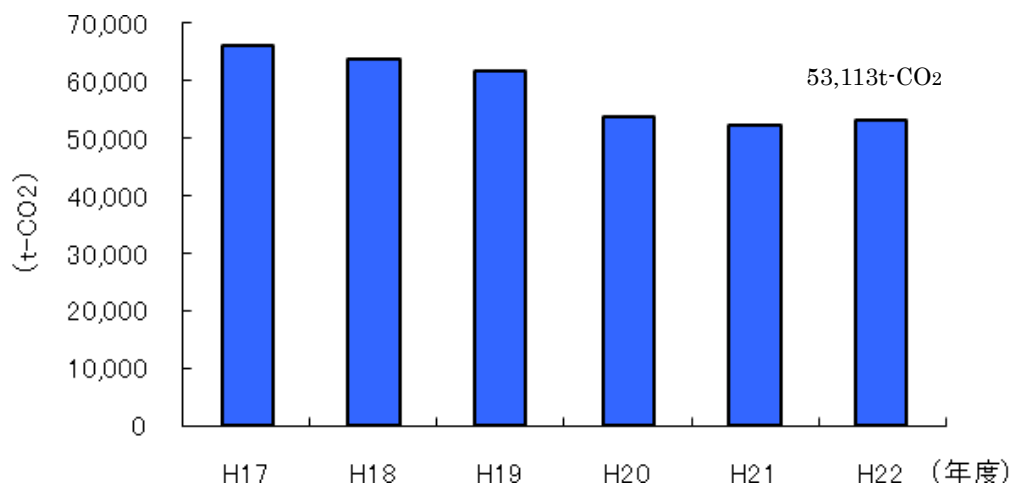


図 1 温室効果ガス総排出量 (CO₂ 換算)

3. 平成 22 年度の発生要因別エネルギー使用量

平成 22 年度のエネルギー使用量等の実績は、表 2 のとおりです。都市ガス、軽油、LPG の使用量は増加していますが、それ以外のエネルギー使用量等は削減しています。

都市ガスの使用量の増加は、東部清掃工場・やすらぎの杜の稼働が大きな要因です。また、軽油の使用量の増加は、公用車（ごみ収集車）の走行距離の増加による影響が大きく、LPG の使用量の増加は、LPG を燃料とする単独調理場が中宮小学校及びさだ東小学校で稼働したことが主な要因と考えられます。

表 2 発生要因別エネルギー使用量の実績

発生要因	H17 年度 (基準年度)	H22 年度	増減率
電気の使用 (kWh)	71,084,026	66,264,541	6.8%削減
都市ガスの使用 (m ³)	1,928,205	3,182,049	65.0%増加
灯油の使用 (L)	523,901	275,473	47.4%削減
ガソリンの使用 (L)	152,085	132,959	12.6%削減
軽油の使用 (L)	247,725	265,492	7.2%増加
LPG の使用 (kg)	113,948	126,874	11.3%増加
A 重油の使用 (L)	66,290	37,000	44.2%削減

4. 平成 22 年度の発生源別温室効果ガス排出量

平成 22 年度の主な発生源別の温室効果ガス排出量は、表 3 のとおりです。

電気の使用に伴う排出量が 45%と最も多く、次に一般廃棄物の焼却に伴う排出量が 39%となっています。

表 3 主な発生源別温室効果ガス排出量

発生源の種類	排出量(t-CO ₂)	割合 (%)
電気の使用	23,723	44.7
一般廃棄物の焼却	20,634	38.9
都市ガスの使用	6,392	12.0
ガソリン・軽油の使用	1,004	1.9
灯油の使用	686	1.3
その他	674	1.2
総排出量	53,113	100